

## 平成 26 年度「全国学力・学習状況調査」の結果について

平成26年8月25日に文部科学省から提供された全国学力・学習状況調査結果について、上野原市の分析結果がまとまりましたのでお知らせします。

本調査は、本年4月22日に全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図ることなどを目的として、小学校第6学年及び中学校第3学年を対象に実施されました。

内容は、教科に関する調査（国語、算数・数学）と生活習慣や学習環境に関する調査により行われ、市内5校の小学校第6学年の児童192名の内186名、3校の中学校第3学年の生徒232名の内223名が参加しました。

この調査内容は、学力の一部であり、学校における教育活動の一側面ではありますが、教育委員会としましては、今後、この分析結果を生かしながら、児童生徒の学力や生活習慣の向上に向け、教育委員会教育方針であります「確かな学力と豊かな心の育成を目指した教育の充実」を図っていきたいと考えています。

子どもたちの健やかな成長のためには、家庭、地域の協力が欠かせませんので、引き続きご支援、ご協力をよろしくお願いいたします。

なお、各学校における教科に関する考察と今後の対策等については、個人面談などにおいて保護者の皆様にお知らせする予定です。

上野原市教育委員会

### ○教科に関する調査の状況について

問題種別	国語		算数・数学	
	A（基礎）	B（活用）	A（基礎）	B（活用）
小学校6年生	国とほぼ同等	国とほぼ同等	国とほぼ同等	国とほぼ同等
中学校3年生	国とほぼ同等	国をやや上回る	国とほぼ同等	国とほぼ同等

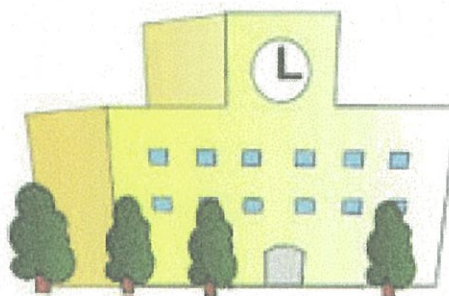
\*A（基礎）：身に付けておかなければ後の学年の学習内容などに影響を及ぼす内容

\*B（活用）：知識・技能を実生活の様々な場面に活用する力などに関わる内容

\*教科に関する考察と今後の対策については、2ページ、3ページをご覧ください。

### ○生活習慣や学習環境に関する調査の状況について

\*4ページ、5ページをご覧ください。



# 教科に関する考察と今後の対策

## 小学校（国語）

国語 A（基礎）		国語 B（活用）		今後の対策
できている点	課題となる点	できている点	課題となる点	
<ul style="list-style-type: none"> <li>漢字を正しく読んだり、書いたりする。</li> <li>文章を読み、表現の仕方を捉える。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>故事成語の意味と使い方を理解する。</li> <li>情景描写の効果を捉える。</li> <li>物語の登場人物の相互関係を捉える。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>二つの詩を比べて読み、表現の工夫を捉える。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>目的に応じて、話し合いの観点を整理する。</li> <li>詩の解釈における着眼点の違いを捉える。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>登場人物の相互関係や心情、場面についての描写を正しく捉えられるような授業を展開する。</li> <li>自分の考えを明確に伝え、話し合う場面を授業に進んで取り入れるようにする。</li> <li>読書活動を充実させ、様々な本を読む取り組みを進める。</li> </ul>

## 小学校（算数）

算数 A（基礎）		算数 B（活用）		今後の対策
できている点	課題となる点	できている点	課題となる点	
<ul style="list-style-type: none"> <li>整数、小数、分数の計算をすることができる。</li> <li>二つの数量関係について、単位量当たりの大きさを調べる場面と図とを関連付けることができる。</li> <li>体積の単位と測定について理解している。</li> <li>四則の混合した式の意味について理解している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>割合が1より小さい場合、比較量の求め方が（基準量）×（割合）になることを理解している。</li> <li>作図に用いられている図形の約束や性質を理解している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>示された場面から計算の結果の見直しをもち、筆算をすることができる。</li> <li>示された場面から基準量と比較量を捉え、倍を求めることができる。</li> <li>全体と部分の関係を示すために用いるグラフを選択することができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>示された情報を基に、条件に合う時間を求めることができる。</li> <li>示された情報を基に、必要な量と残りの量の大小を判断し、その理由を記述できる。</li> <li>示された情報を整理し、筋道を立てて考え、少数倍の長さの求め方を記述できる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>倍、いくつ分、基準量、比較量、単位量当たりの大きさ、割合などの指導を系統的に進める。</li> <li>数や量の大きさなどを実感させるため体験的な活動や操作活動を授業に進んで取り入れるようにする。</li> <li>与えられた条件や示された資料を整理し、筋道を立てて考え、工夫して解決する方法を説明するような授業を展開する。</li> </ul>

# 教科に関する考察と今後の対策

## 中学校（国語）

国語 A（基礎）		国語 B（活用）		今後の対策
できている点	課題となる点	できている点	課題となる点	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 語句や文の使い方に注意し、伝えたい心情にふさわしい言葉に書き換える。</li> <li>・ 文脈に即して漢字を正しく読んだり、書いたりする。</li> <li>・ 語句の意味を理解し、文脈の中で適切に使う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 目的に沿って話し合い、互いの意見を検討する。</li> <li>・ 辞書を活用して、語句の意味を適切に書く。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 表現の技法について理解する。</li> <li>・ 登場人物の言動の意味を考え、その姿を想像する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 複数の資料を比較して読み、要旨を捉える。</li> <li>・ 資料から適切な情報を得て、伝えたい事実や事柄が明確に伝わるように書く。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 言語活動を取り入れた授業の継続と改善を進める。</li> <li>・ 多くの資料から情報を得て、内容を読み解き、まとめる取組を授業に進んで取り入れる。</li> <li>・ 読書活動の充実と読書習慣の定着及び読書領域の拡大を進める。</li> </ul>

## 中学校（数学）

数学 A（基礎）		数学 B（活用）		今後の対策
できている点	課題となる点	できている点	課題となる点	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 正の数と負の数の意味を、実生活の場面に結び付けて理解している。</li> <li>・ 単項式どうしの除法の計算をしたり、数量を文字式で表したりすることができる。</li> <li>・ 等式の性質と移項の関係を理解している。</li> <li>・ 対称軸が与えられたときに、線対称な図形を完成することができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 底面が合同で高さが等しい円柱と円錐の体積の関係について理解している。</li> <li>・ 関数や反比例について、グラフと表を関連付けて理解している。</li> <li>・ 度数分布表から相対度数を求めたり、樹形図などを利用して、確率を求めたりすることができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 日常的な事象を表した図形を観察し、空間における位置に関する情報を適切に読み取ることができる。</li> <li>・ 与えられた表やグラフから、必要な情報を適切に読み取ることができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 与えられた説明の筋道を読み取り、式を適切に変形することで、その説明を完成させることができる。</li> <li>・ 図形の性質を構想を立てて証明することやその過程で見いだした事柄を基に発展的に考えることができる。</li> <li>・ 不確定な事象の起こりやすさの傾向を捉え、判断の理由を数学的な表現を用いて説明することができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 数量関係、文字式、表、グラフ、確率などを数学的に解釈し、判断した理由を図や式などに整理して説明する指導を系統的に進める。</li> <li>・ 証明の方針を立て、対応や順番について考え、仮定から結論を導く過程を的確に文章、図、言葉で表現する活動を授業に取り入れるようにする。</li> <li>・ 関数や相対度数の必要性和意味を理解したり、示された資料の傾向と関係を読み取ったり、判断したりする授業を継続的に展開する。</li> </ul>

# 生活習慣や学習環境に関する調査の状況

表の数値は、4つの選択肢（そう思う、どちらかといえばそう思う、どちらかといえばそう思わない、そう思わない）のうち、2つの回答（そう思う、どちらかといえばそう思う）の割合を表しています。

\*次の調査内容は、重要で関心が高いと思われる質問内容を抜粋しています。

## 1 生活習慣等について

〔単位：％〕

朝食を毎日食べていますか			
	市	全国	差
小	96.3	96.0	0.3
中	94.6	93.5	1.1

毎日、同じくらいの時刻に寝ていますか			
	市	全国	差
小	81.8	79.2	2.6
中	79.8	74.1	5.7

難しいことでも、失敗を恐れないで挑戦していますか			
	市	全国	差
小	83.8	75.1	8.7
中	76.3	68.0	8.3

自分には、よいところがあると思いますか			
	市	全国	差
小	83.9	76.1	7.8
中	70.4	67.1	3.3

将来の夢や目標を持っていますか			
	市	全国	差
小	90.9	86.7	4.2
中	80.2	71.4	8.8

普段1日どれくらいの時間、携帯電話やスマートフォンを使用していますか(30分以上)			
	市	全国	差
小	30.8	25.5	5.3
中	68.1	60.7	7.4

家の人と学校での出来事について話をしますか			
	市	全国	差
小	84.4	80.4	4.0
中	75.8	72.6	3.2

今住んでいる地域の行事に参加していますか			
	市	全国	差
小	75.8	68.0	7.8
中	69.1	43.5	25.6

地域や社会で起こっている問題や出来事に興味がありますか			
	市	全国	差
小	69.9	62.9	7.0
中	69.9	55.6	14.3

地域や社会をよくするために何をすべきかを考えることがありますか			
	市	全国	差
小	47.3	42.5	4.8
中	41.8	31.2	10.6

新聞を読んでいますか			
	市	全国	差
小	26.3	27.1	-0.8
中	31.9	21.1	10.8

人の気持ちが分かる人間になりたいと思いますか			
	市	全国	差
小	95.1	94.4	0.7
中	95.1	95.3	-0.2

- ・難しいことでも失敗を恐れないで挑戦している子どもが多いです。
- ・自分に自信を持ち、将来の夢や目標を持っている子どもが多いです。
- ・地域の行事に参加している子どもが多く、地域社会に対する関心度が高いようです。

## 2 学習環境等について

〔単位：％〕

ものごとを最後までやり遂げて、うれしかったことがありますか			
	市	全国	差
小	96.8	94.4	2.4
中	99.1	93.9	5.2

友達に伝えたいことをうまく伝えることができますか			
	市	全国	差
小	81.2	74.8	6.4
中	75.3	70.3	5.0

友達と話し合うとき、友達の話や意見を最後まで聞くことができますか			
	市	全国	差
小	93.0	91.7	1.3
中	96.4	92.2	4.2

学校の授業時間以外に1日どれくらいの時間、勉強をしますか(30分以上)			
	市	全国	差
小	87.6	87.2	0.4
中	83.9	85.2	-1.3

学校の授業時間以外に1日どれくらいの時間、読書をしますか(30分以上)			
	市	全国	差
小	45.7	38.2	7.5
中	34.5	31.4	3.1

家で学校の宿題をしていますか			
	市	全国	差
小	99.5	96.5	3.0
中	95.5	88.2	7.3

家で学校の授業の予習をしていますか			
	市	全国	差
小	42.5	43.2	-0.7
中	26.9	34.2	-7.3

家で学校の授業の復習をしていますか			
	市	全国	差
小	58.1	54.0	4.1
中	60.1	50.4	9.7

学級みんなで協力して何かをやり遂げ、うれしかったことがありますか			
	市	全国	差
小	91.4	86.5	4.9
中	91.5	84.5	7.0

先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思いますか			
	市	全国	差
小	83.3	79.7	3.6
中	81.6	74.1	7.5

400字詰め原稿用紙2～3枚の感想文や説明文を書くことは難しいと思いますか			
	市	全国	差
小	65.1	63.4	1.7
中	59.2	66.8	-7.6

学校の授業などで自分の考えを他の人に説明したり、文章に書いたりすることは難しいと思いますか			
	市	全国	差
小	57.0	57.6	-0.6
中	58.7	67.2	-8.5

- ・学校の宿題や授業の復習をきちんとしている子どもが多いです。
- ・さらに授業の予習をしっかりすることで、学習の向上につながるでしょう。
- ・友達と協力して何かをやり遂げる力を持っている子どもが多いです。
- ・感想文や説明文などの文章を書くことを得意としている子どもが多いです。

